

「おかやま I T 経営力大賞」

募集要領

平成22年8月5日

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会

1.「おかやま I T 経営力大賞」とは

(1) 目的

わが県は、少子高齢化による人口減少やグローバル化の進展など、経済・社会を取り巻く環境は大きく変化しています。このような環境下においても、持続的、安定的に経済成長を続けていくためには、企業の生産性の向上、競争力の強化が必要とされます。生産性を向上し、競争力を強化していくことは、地域経済の活性化の観点からも、喫緊の課題であります。

このような状況の中、企業を取り巻くビジネス環境は、インターネットに代表される情報技術(I T)の進展によって、急速に変化しています。I Tを、新しいビジネスツールと捉え、従来のように、業務の効率化など、守りの分野のみに活用するのではなく、下請けからの脱却、多品種・少量・短納期への対応、業務の可視化による戦略的経営の推進など、攻めの分野にも活用し、経営力を高めていく取り組みを積極的に展開している企業が次第に増えています。このような企業の取り組みを「I T 経営」と称しています。

そこで、優れた I T 経営を実現し、かつ、他の企業等が I T 経営に取り組む際に参考となるような企業等について、その功績を表彰する、「おかやま I T 経営力大賞」を実施します。

※「I T 経営」とは、経営戦略・経営革新の実現のために、次に例示するような I T を高度に活用する経営スタイルを指します。

- 業務プロセスの再構築に I T を活用した、顧客満足や生産性及びサービスの向上
- 取引・顧客情報などを利用した営業・マーケティングの改革、新製品や新サービスの開発
- ネットワークインフラ整備による社内、遠隔地、モバイル環境でのコミュニケーションの充実
- ノウハウの蓄積・共有による人材の強化、ビジネスの付加価値の向上
- 業務プロセス全体の可視化による、マネジメントの高度化
- I T の活用による新たなビジネスモデルの構築
- その他、I T の活用による企業等の競争力の強化など

1. 主催・共催・後援

【主催】

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会

会 長：岡山県経済団体連絡協議会

座長 中島 博

副会長：社団法人システムエンジニアリング岡山

会長 前坂 匡紀

事務局：社団法人システムエンジニアリング岡山

【共催】

岡山県、

岡山県経済団体連絡協議会、岡山県商工会議所連合会、岡山県経営者協会、

岡山経済同友会、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会、

システムエンジニアリング岡山

【後援】(予定)

経済産業省中国経済産業局、山陽新聞社、岡山日日新聞社、NHK 岡山放送局、
RSK 山陽放送、OHK 岡山放送、RNC 西日本放送、KSB 瀬戸内海放送、
TSC テレビせとうち、岡山県マルチメディア・フォーラム

(3) 表彰の内容

名称	選定数	定義
大賞	1件以内	総合的に優れた I T 経営を実践し、かつ他の企業等が I T 経営に取り組む際の参考となる企業等
優秀賞	5件程度	優れた I T 経営を実践しかつ、経営や I T 導入などにおいて特徴的な I T 経営を実践する企業等
特別賞	数件程度	受賞者を支援した I T ベンダ

2. 募集要項

(1) 募集対象

I T 経営を実践している、活動主体が岡山県内にある個人事業者、企業・法人、及びそれらによって構成される団体を募集対象とします。

(2) 応募資格

募集対象となる企業等の代表者が応募資格を有するものとします。応募書類の提出に当たっては、連絡窓口となる応募担当者を応募書類に明記してください。代表者の了解があれば、外部の者（I T 経営推進支援者）が応募担当者を代行することは可能です。

(3) 応募方法

①応募書類の作成

(社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)

平成22年度「おかやま I T 経営力大賞」から以下の応募書類をダウンロードし、必要事項を記入して応募書類を完成させてください。

- 応募書類1:「中小企業 I T 経営力大賞2011」の応募用紙と同じ様式となっています。
- 応募書類2:IT経営力指標を活用した評価票(・表紙、・質問票、・採点集計)
- 応募書類3:5分でできる情報セキュリティ自社診断シート
- 応募書類4:「地域への貢献」に関する取り組み状況を記載する応募様式(岡山県独自様式)
- 補足資料:応募用紙作成要領

※応募書類1～3は経済産業省主催「中小企業IT経営力大賞2011」と共通となっています。

②応募書類の提出

《提出先》

応募書類1～4を、「おかやまIT経営力大賞」実行委員会事務局宛にE-mailで提出してください。

宛先：seo@optic.or.jp

件名：「おかやまIT経営力大賞」応募

《募集期間》

応募書類提出期限：平成22年9月30日(木)(必着)

(「おかやまIT経営力大賞」・「中小企業IT経営力大賞2011」とも)

また、応募者のうち、以下のいずれかに該当する個人事業者、企業・法人、及びそれらによって構成される団体については、経済産業省主催の「中小企業IT経営力大賞2011」にも応募していただくこととします。

業種分類	規模
製造業、建設業、運輸業	資本金3億円以下 又は 常時使用する従業員300人以下 ただし、ゴム製品製造業(自動車又は航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除く)については、資本金3億円以下または従業員900人以下
卸売業	資本金1億円以下 又は 常時使用する従業員100人以下
小売業	資本金5千万円以下 又は 常時使用する従業員50人以下
サービス業	資本金5千万円以下 又は 常時使用する従業員100人以下 ただし、旅館業については、資本金5千万円以下又は 従業員200人以下 ソフトウェア業又は情報処理サービス業については、資本金3億円以下または従業員300人以下
その他の業種	資本金3億円以下 又は 常時使用する従業員300人以下

**経済産業省主催「中小企業IT経営力大賞2011」への応募は、
http://www.it-partnership.jp/award/2011/oubo_form.html /
より行って下さい。**

《書類の作成支援について》

今年度は、応募資料記載方法の簡素化が図られ、ITコーディネータ等(IT経営の専門家)による無償の応募書類作成支援はありません。

③応募完了

提出していただいた応募書類の到着をもって、応募の完了とします。

※応募書類は返却いたしません。機密保持には充分配慮します。

3. 審 査

審査は、学識経験者・有識者で構成される「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会において厳正かつ公正に審査します。

「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会（敬称略、五十音順）

委員長	：山北 次郎	岡山県立大学情報工学部 教授
委 員	：石原 伸一	岡山県産業労働部産業振興課 課長
	浦上 達夫	中国銀行金融営業部 担当部長
	大段 和廣	岡山商工会議所情報委員会 委員長
	大西 荘一	岡山理科大学総合情報学部 教授
	大野 克哉	岡山リサーチパーク インキュベーションセンター インキュベーション マネージャー
	松田 久	岡山経済同友会情報化・観光 委員長

(1) 審査基準

審査は、次の基準に基づき総合的に実施します。

○ I T 経営実践に向けての取組評価

I T 経営の実践における取り組みの内容が、他の企業等の模範としての適切さを以下の観点から評価します。

【 I T 活用のポイントから見た評価基準】

- ・ I T 活用において、情報の高度活用によるビジネス価値の向上を実現していること。
- ・ I T 活用をベースにした業務プロセスの再構築により、生産性の向上や競争力の強化を実現していること。
- ・ I T 経営実践のための経営者のリーダーシップ、社内推進体制の構築、人材育成・活用を積極的に実施していること。
- ・ I T 活用において、先行する技術の活用など先進性、独創性があること。

【 I T 活用の広がりから見た評価基準】

- ・ I T 活用により、社内で、情報や業務の見える化、共有化、連携などが進み、経営成果への貢献が認められること。
- ・ I T 活用により、企業間で、情報や業務の見える化、共有化、連携などが進み、経営成果への貢献が認められること。

【その他評価基準】

- ・ I T 活用によるビジネスの展開など、他の参考となる取組として優れていること。
- ・ 組織や企業間連携などの I T 活用として、他の参考となる取組として優れていること。
- ・ 地域情報化の推進や地場産業の発展につながる取組として優れていること。

(2) 審査手順

審査は、次の手順で実施します。

①書類審査

「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会で応募書類による審査を行います。

②現地調査

提出内容確認のため、現地調査を行うことがあります。

③面談

「おかやま I T 経営力大賞」審査委員会の審査において面談を行うことがあります。

※審査の経緯や内容は非公開とします。お問い合わせいただいても一切お応えできませんので予めご了承ください。

(3) 審査に必要な資料請求等

審査にあたって、追加資料の提出、説明及びヒアリング等をお願いする場合があります。また、応募書類等の記載内容に事実と異なることや他の権利等の侵害があると判明した場合は、発表後であっても授賞を取り消し、または留保することがあります。

4. 公表・表彰等

(1) 公表

選定された「おかやま I T 経営力大賞」の各賞の受賞者には、受賞の旨を直接連絡し、(社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)の平成22年度「おかやま I T 経営力大賞」に掲載します。

(2) 表彰式

平成22年11月25日に、「おかやま I T 経営力大賞」の表彰式を行います。

受賞者には、「表彰楯」を授与します。

(3) スケジュール

応募書類提出期限 : 平成22年 9月30日(木)

審 査 : 平成22年10月中旬から下旬

公 表 : 平成22年11月上旬

表 彰 式 : 平成22年11月25日(木)

※表彰式詳細は、後日、(社)システムエンジニアリング岡山ウェブサイト(<http://www.optic.or.jp/seo/seo.html>)の平成22年度「おかやまIT経営力大賞」に公表します。

(4) 問い合わせ

「おかやま I T 経営力大賞」実行委員会事務局((社)システムエンジニアリング岡山内)

住所: 〒701-1221 岡山市北区芳賀5301(テクノサポート岡山 3F)

電話: 086-286-9653 FAX: 086-286-9674 e-mail: seo@optic.or.jp

以上